

令和6年度 第4回沖縄県がん診療連携協議会 ベンチマーク部会 議事要旨

開催日時：令和6年8月13日（火）15:00～16:15

場 所：Zoom を利用した Web 会議

出 席：6名

有賀拓郎（琉球大学病院診療情報管理センター副センター長）、伊藤ゆり（大阪医科大学研究支援センター医療統計室室長准教授）、埴岡健一（国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科教授）、東尚弘（東京大学公衆衛生学健康医療政策学教授）、平田哲生（琉球大学病院診療情報管理センター長）増田昌人（琉球大学病院がんセンター長）、

欠 席：4名

天野慎介（全国がん患者団体連合会理事長）、井岡亜希子（まるレディースクリニック院長）、山里紘美（沖縄県保健医療介護部健康長寿課主任）、伊佐奈々（琉球大学病院がんセンター診療情報管理士）

陪 席：1名

西佐和子（琉球大学病院がんセンター事務）

【報告事項】

1. 令和6年度 第3回ベンチマーク部会議事要旨について

増田部会長より、資料1に基づき、ベンチマーク部会の議事要旨について説明があった。

2. 第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会版）の進捗について

増田部会長より、資料2に基づき、第4次沖縄県がん対策推進計画（協議会版）の進捗について報告があった。

3. その他

特になし。

【協議事項】

1. 進捗評価のための41市町村へのアンケートについて

増田部会長より、資料3に基づき、41市町村向けの質問票について説明があった。

- ・平田委員より、沖縄県がん対策推進計画が沖縄県と協議会で分かれて実施されていることを市町村が理解しているのか質問があった。県と重複して回答する形になる可能性があるため、意義について初めに説明するとよいのではないかと提案があり、市町

村検診担当課に送る文書にその意義を含めることになった。

- ・「昨年度、がん検診事業を担当している方は何人いましたか？」という質問について、埴岡委員より、検診担当の他に手伝っている人がいる場合、その人数が分母になると他の回答にも影響が出ると指摘があった。キャンペーンの開催回数や広報誌に掲載した回数を問う質問についても、同様に質問の聞き方を工夫したり、補足説明を加えることになった。
- ・「感度と特異度を把握していますか？」という質問について、伊藤委員より、がん登録を使わないとできないのであれば、市町村に直接聞かずに、がん登録の利用状況（19条申請）から把握するのはどうかと提案があった。増田部会長より、別の指標「がん登録情報を活用した精度管理実施市町村数の割合」の件で県に問い合わせた結果、がん登録情報を利用している市町村はないと確認が取れていると回答があり、感度・特異度の質問は省くこととなった。続いて、伊藤委員より「予定していますか？」と質問するのは良いと思いますと提案があり、その方向で修正することになった。

2. 進捗評価のための施設へのアンケートについて

増田部会長より、資料4に基づき、医療施設向けの質問票について説明があった。

- ・埴岡委員より、沖縄県のがん診療においては、施設集約がされ各医療施設の役割が明確に定められているため、特定のがんの指定病院に応じて専門医の数を増やす必要がある。このような背景を踏まえ、他分野の専門医の数に関する質問がなされると、混乱を招く恐れがあるため、前置きを設けることが望ましいとの意見があった。
- ・伊藤委員より、「はい」と「いいえ」の二択で構成されている場合、「いいえ」に対する理由が、把握できていないのか、それとも知らなかったという可能性も考えられないかと質問があった。「いいえ」の理由を明確にすることができればより良いのではないかと提案があり、協議の上、選択肢に「わからない」を追加することになった。続いて、拠点病院では義務で行うべき質問があるため、聞き方の工夫をしてはどうかと提案があった。
- ・「希死念慮が認められた場合に、早急に精神科医に紹介した患者はいますか？」という質問について、東委員より、ロジックモデルの概念としては理解できるが、希死念慮の定義が非常に難しく、アンケートで聞くのではなく、施設に質問するのも適切ではない。実際にはその測定がほぼ不可能であり、非常に難しいとの意見があり、この質問は省くことになった。

3. その他

- ・次回の部会は9月中旬開催で日程調整をします。
- ・アンケートの修正案は1週間以内にお送りするので、意見をいただきたいと考えてい

る。その際、市町村と施設宛の文書を添えて、より完成品に近い形で提案しますので、その点についても意見を寄せていただければと思います。

<参考 URL>

全国がん検診実施状況データブック

https://ganjoho.jp/public/qa_links/report/scr_databook.html